



**SIHH LIVE - 2019年1月14日午前11時**

**SIHH LAB - 2019年1月14日～17日**

2019年1月14日ジュネーブ・ヴァシュロン・コンスタンタンは、新作発表と合わせ、自社の歴史を画し、高級時計の歴史にも新たなページを書き加えてきた数々の革新へとご案内します。これら2つのイベントは必見です。

- **1月14日月曜日、午前11時開催「SIHH LIVE」：“新たな複雑時計の誕生”**  
複雑機構の起源からヴァシュロン・コンスタンタンの最新の技術革新に至る時計づくりの魅力的な旅  
時計専門誌『REVOLUTION』編集長スザンヌ・ウォンとヴァシュロン・コンスタンタンのスタイル&ヘリテージ・ディレクター、クリスチャン・セルモニとのトーク
- **会期中の常設イベント「SIHH LAB」：“クロノグラム、革新の記念碑”**  
EPFL + ECAL Lab との共同で進める研究プロジェクト

**SIHH LIVE - 1月14日月曜日、午前11時、オーディトリウムで開催：“新たな複雑時計の誕生”**

**複雑機構に起源からヴァシュロン・コンスタンタンの最新の技術革新に至る時計づくりの魅力的な旅**

1755年から長く存続してきた時計製造会社の場合、優れた特色を一つだけ取りあげて強調するのは困難です。機械技術に習熟する傑出した技量、大胆かつタイムレスなデザイン、メティエ・ダールに精通した匠の技、手作業による高級仕上げ、革新を達成する能力など、そのいずれもがヴァシュロン・コンスタンタンの強みとなっているからです。トークでは、時計専門誌『REVOLUTION』編集長スザンヌ・ウォンとヴァシュロン・コンスタンタンのスタイル&ヘリテージ・ディレクターのクリスチャン・セルモニが、ヴァシュロン・コンスタンタンの最新の革新をはじめ、オートオルロジュリー（高級時計製造）の分野で機械式時計の製作方法を変えてしまうような先進技術への取り組みが行われ、実証実験されていることなどについて意見が交わされる予定です。オーディエンスはまた、時を超えた革新の歴史に触れることができます。

**SIHH LAB - 1月14日～17日開催 “クロノグラム、革新の記念碑”**

ヴァシュロン・コンスタンタンは、EPFL + ECAL Lab との共同で進められている研究プロジェクト“クロノグラム・インパクト”を発表します。見る者をとりこにするこのイベントでは、「リファレンス 57260」「トゥール・ド・リル」「ワールドタイム・コティエ」という3点の特別な時計に焦点を当てます。時計製造の歴史のみならずヴァシュロン・コンスタンタン自身の歴史においても画期的な技術革新を代表するこれらが、バーチャルにビジュアライズされた銀河のような空間の中心に置かれ、ビジターをグランド・コンプリケーションという聖なる複雑時計の世界へと誘います。また、バーチャル・リアリティ特有の制約をできるだけ小さくする新たなプレゼンテーション方法も、ヴァシュロン・コンスタンタンとEPFL + ECAL Lab が今回のSIHH LABのブースで催すイベントに向けて開発されました。